

2025年1月16日  
株式会社ディー・ディー・エス

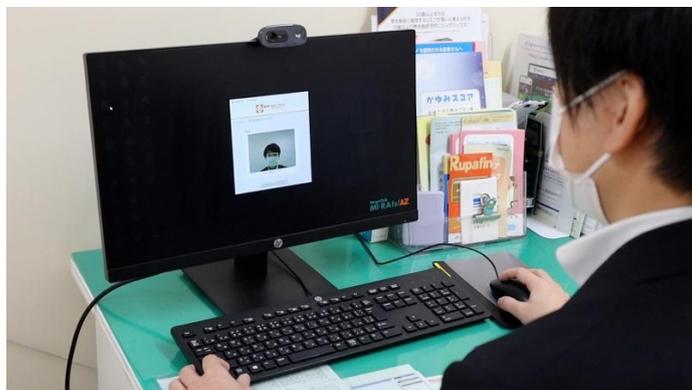
## 盛岡友愛病院が DDS の「多要素認証基盤 EVEMA」を導入 ～Windows OS ログオンと電子カルテのログインを顔認証で職員 650 名が利用～

指紋認証をはじめとした、さまざまなセキュリティ・ソリューションを提供する株式会社ディー・ディー・エス（本社：愛知県名古屋市長、代表取締役社長：池 要翰、以下 DDS）は、「多要素認証基盤 EVEMA（イヴエムエー）」（以下 EVEMA）が医療法人友愛会 盛岡友愛病院（岩手県盛岡市、以下盛岡友愛病院）に導入されたことを発表いたします。

医療業界では、厚生労働省の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第 6.0 版（令和 5 年 5 月策定、以下ガイドライン）」に準拠した情報の取り扱いが求められています。サイバー攻撃の一層の多様化・巧妙化が進み、医療機関等における診療業務等に大きな影響が生じていること等を踏まえ、医療機関等に求められる安全管理措置を中心に内容の見直しが行われています。2027 年度（令和 9 年度）時点で稼働していることが想定される医療情報システムを、今後新規導入または更新するに際しては、二要素認証を採用システムの導入が求められています。

盛岡友愛病院では、電子カルテの導入と同時にガイドラインで求められた二要素認証に対応可能な認証ソリューションとして、DDS の多要素認証基盤「EVEMA」を採用、2023 年 2 月より運用しています。電子カルテを利用する 650 名の職員が、Windows OS ログオン認証と電子カルテへのログイン認証に EVEMA を利用しています。Windows OS ログオン認証は、共通 ID の代理認証として 1 対 N 認証で顔認証を、電子カルテのログインには職員固有の ID を利用した顔認証と、異なった運用をしています。また、病院特有の課題である非常勤者の登録、手術室内での利用についても、電子カルテ利用を中心に据えたユーザー管理とセキュリティ対策、そして運用方法で解決し、EVEMA を利用いただいています。

EVEMA の採用はマスク着用が必須の医療機関において、職員の負担を軽減するとともに、現在計画中的の二要素認証化への移行費用面、システム管理者への業務負担面においても抑制効果が期待できると評価をいただいています。



電子カルテログイン時のマスク顔認証

EVEMA は、電子カルテをはじめとする医療情報システムの認証、VDI 利用時の認証に、生体情報やパスワードなどさまざまな認証要素を組み合わせた「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」に示される二要素認証を実現します。DDS は今後も、多要素認証ソリューションの導入を通じて、医療情報システムのセキュリティ対策を支援してまいります。

## 《製品概要》

### ■多要素認証基盤 EVEMA について

「EVEMA (イヴエムエー)」は、各種システムに対するパスワードでの本人認証を生体（指紋、顔、手のひら静脈）、ICカード（FeliCa、MIFARE、マイナンバーカード）、パスワードを用いた多要素認証方式に置き換える認証基盤です。Active Directory とのシームレスな連携で組織・グループに対する柔軟な設定を可能とし、エンタープライズシステムの認証基盤における自在な設定を可能にします。

(ホームページ：<https://www.dds.co.jp/ja/product/3199/>)

## 《株式会社ディー・ディー・エスについて》

DDS は、指紋認証ソリューションのリーディングカンパニーとして創業以来、産学連携による技術開発に積極的に取り組んでおります。多様化する情報セキュリティ・ソリューション・ニーズに対応可能な「万能認証基盤 Themis」、「多要素認証基盤 EVEMA」、「二要素認証基盤 EVEFA」、およびクラウドサービス「EVECLOUD」などの情報セキュリティ製品の開発・販売を行っております。

(ホームページ：<https://www.dds.co.jp/ja/>)

### ■本件に関するお問い合わせ先

株式会社ディー・ディー・エス  
営業本部 セールスコミュニケーション部  
Email : [sales@dds.co.jp](mailto:sales@dds.co.jp)

※プレスリリースに記載されているロゴ、会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

※プレスリリースに掲載されている内容、製品・サービスの価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、プレスリリースにおける計画、目標などはさまざまなリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。